

碑文石って知ってますか？

幼いころから地図を見るのが大好きだった私はグーグルマップであちこち旅をしているいろんなモノを発見するのが楽しみのひとつになっています。先日も別件で目黒区をあれこれ見ていたら碑文谷に「碑文石」というのを見ました。これはもしかして碑文谷という地名の由来？と思い調べてみると、諸説ある碑文谷の地名の由来のひとつであるということがわかりました。ならば行ってみよう！ということで酷暑の中、碑文石に会いに行ってきました。碑文石は「碑文谷八幡宮」の中に保存されているのですが、「碑文谷八幡宮」の周辺には「すずめのお宿緑地公園」や「サレジオ教会」があり、ちょっとした散策コースと言えます。都立大学駅から徒歩15～20分かかりますが、涼しくなったら是非足を運んでみてください！



碑文石

この碑文石は高さは約75cm、横は最大で約45cm、厚さは約10cmで現在は暗渠化されている呑川の川床の石を材料にしています。石には中央に大日如来を示す梵字が、左には勢至菩薩を示す梵字が、右には観音菩薩を示す梵字がそれぞれ刻まれています。室町時代の頃の作とされていますが、その趣旨等は伝わっていません。個人的には神社に佛教に由来する石が祀られていることに興味が沸きます。一説にはこの碑文を彫った石がある里(谷)ということから、「碑文谷」が生まれたとも言われています。この碑文石は当時の人々の信仰を知る上での貴重な資料として境内に祀られています。訪問日は天気が良すぎてガラスに写りこみが多く分かりにくくて申し訳ありません。



碑文谷八幡宮

碑文谷八幡宮は、旧碑文谷村の鎮守で、祭神は応神天皇です。畠山重忠の守護神を家臣筋の宮野左近という人がここに祀ったのがその起源だといわれています。創建年代は不詳ですが、「四人地名録」や「新編武蔵風土記稿」にも記されている由緒ある神社です。社殿は延宝2年(1674)に建てられ、その後明治5年に再建、同20年に改築されました。本殿の右側に重忠の臣、榛沢六郎を祀った稲荷神社があり、また勝海舟筆の「額」や「のぼり」が所蔵されています。祭礼は、春秋の2回で、昔ながらの”目黒ばやし”の音も懐かしく、みこしやだしも練り歩きにぎやかです。



二の鳥居



三の鳥居



碑小学校創立之地の石碑



昭和15年に奉獻された御影敷石



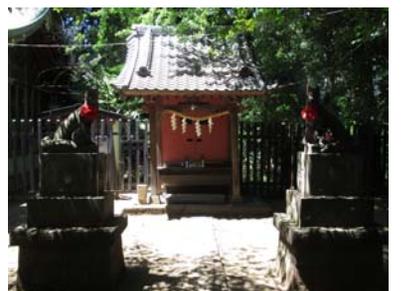
手水舎



洗心の文字が



本殿の見事な彫刻



榛沢六郎を祀った稲荷

* てくたく刀サッチ#62「砧パークブリッジ」と用賀5-74 *

平成7年6月に完成した、環状8号線で最もおしゃれで快適な歩道橋、それが砧パークブリッジです。これまでの歩道橋は、お年寄りや身体に障害のある人たちにとっては利用しにくい橋でしたが、この橋には車いすでものぼることのできるスロープがつけられています。緩やかな勾配のスロープをたどれば、そのまま砧公園の園路へと続き、世田谷美術館へもすぐに着きます。今では多くの人に親しまれています。



すずめのお宿緑地公園

園内にある由来書きによると、この付近は、昭和のはじめまで目黒でも有数の竹林で、良い竹の子がとれました。竹林には無数のすずめが住みつき、朝早くいづこへともなく飛び立ち、夕方には群をなして帰ってくることからいつしか人々は、ここを「すずめのお宿」と呼ぶようになりました。この土地の所有者角田セイさんは、長年ここで一人暮らしをしておりましたが、「土地は自分の死後お国に返したい」といって大事にしておられたそうです。その尊いご遺志が活かされて、角田セイさんの没後、目黒区が国からこれを借り受けて公園を造り、多くの人々の憩いの場として利用することができることとなったのです。とのこと。訪問日には雀は見当たらず蝉のお宿と化していました。



入り口では雀と戯れる少女像が出迎えてくれます。園内は本当に竹林が素晴らしく直射日光を遮ってくれて暑さを忘れさせてくれます。それにしても蝉の大合唱の凄さ。



園内には栗山家の古民家が移築されており脱穀機、かまど、水がめ、囲炉裏、太い梁など当時の生活様式を見ることができます。

カトリック碑文谷教会（サレジオ教会）

カトリック碑文谷教会は通称「サレジオ教会」と呼ばれていることからわかる通り、カトリック東京大司教区からサレジオ会に委託された教会です。サレジオ会とはキリスト教・カトリックの男子修道会です。サレジオ会は19世紀にイタリアの司祭ヨハネ・ボスコによって設立されました。そんな碑文谷教会は「江戸のサンタマリア」に捧げられた教会です。江戸迫害時代の最後のキリシタン・バテレンであるシドゥッチ神父（後に江戸キリシタン屋敷で殉教）がイタリアから持ってこられた壁画がドルチ作の「親指のマリア」だといわれます。その聖母に因んで「江戸のサンタマリア」に捧げられることになりました。聖母画のレプリカが聖堂横入口の小祭壇上に掲げられています。1985年に神田正輝と松田聖子が挙式したことで有名。



昔、知人の結婚式で中に入ったことがありますが、素晴らしい教会です。教会の扉はたいてい開いていますがここは開いていませんでした。残念！



**ご自宅まで配達します！ 2018年
アサッチのオススメ本！ 8月**

飼い主さんに伝えたい130のこと

イヌがおしえるイヌの本音 定価：1080円（税込）

鳴き声、しぐさ、体のヒミツなどについて、イヌ自身が「イヌ目線」で解説する実用書。飼い主が思わずハッとさせるイヌの本音130項目以上を豊富なイラストとともに紹介！ イラストは、人気漫画『いとしのムーコ』のみずしな孝之さん。オリジナルの4コママンガも収録！

